

すでにボランティア活動をされている方、
これから始めようとお考えの方

ボランティアセンターにご登録ください!

ボランティアセンターに登録すると・・・

- ★ ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険に加入できます
- ★ ボランティア活動の現場で活用できるレクリエーション用具を無料で借りることができます
- ★ ボランティア活動の会議や準備等のために、部屋を使用することができます
- ★ メンバー募集や活動の機会を増やす為の支援を受けることができます
- ★ 活動資金等の助成に関する情報や活動に役立つ講座等の情報提供を受けることができます

ボランティアセンター登録は単年度ごとです。
以前に一度登録をしてそのままになっている方も、ぜひ改めてのご登録をお願いします!

ボランティアセンターのご登録 ボランティアに関する相談・お問合せは
陽だまり2階 市社会福祉協議会事務局内 市ボランティアセンターまで

地域の中でのやりがい 見つけませんか?
子どもと関わるボランティアいろいろ
あなたの趣味や特技を子どもたちのため、
多世代交流に活かせる場所や機会があります。



令和2年度 ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中や往復途上の偶発的な事故によるケガや賠償責任などを補償する、ボランティアさんのための保険です。

ボランティア保険の加入は、市ボランティアセンターに登録されている団体・個人で、届け出た活動が対象です。

★ボランティア活動保険はプランが見直され、これまでの4プランから2プランに整理されました。

令和2年度プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
保険料(年額) 1名あたり	350円	500円

補償期間は、令和2年4月1日から令和3年3月31日まで。中途加入の場合は、加入申込手続き完了日の翌日から令和3年3月31日までとなります。

単年度補償になりますので、継続したボランティア活動をされる方(団体・個人)は、お早目に次年度分の加入手続きをお済ませください。

ボランティア保険についてのご相談・加入手続きは
陽だまり2階 ボランティアセンターまで
令和2年度分は3月4日(水)から受付開始です。

ボランティア活動をするにあたり 事故防止・軽減のための10大ポイント

1. 体調が悪い時は決して無理をしないこと。
2. 情報収集(事前の安全確認と日常点検)をしましょう。
3. 活動に適した服装を。
4. 自宅を出てから帰るまでが活動です。焦らず、気を抜かないこと。
5. 活動前には準備体操、柔軟体操を!
6. 責任者の説明にはしっかりと耳を傾けること。
7. 疲れを感じたら遠慮せずに休憩を。随時水分補給をしましょう。
8. 過信禁物。今の自分にできることをあらかじめ把握しましょう。
9. 特に足元注意。(転倒の防止)
10. 周囲の方との協力、情報の共有を図りましょう。

事故は防ごうとしても起きてしまうことがあります。けれども、心がけひとつで事故を未然に防いだり、程度を軽減することができます。事故防止を心がけ、楽しく元気にボランティア活動をしましょう。

赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金運動にご協力ありがとうございました

令和元年度赤い羽根募金(10月1日~12月31日)並びに歳末たすけあい募金(12月1日~31日)運動には、家庭や職場や学校など、様々なところでたくさんの方々にご協力いただきました。多くの皆様のお支えがあり、募金運動を実施できましたこと、心よりお礼申し上げます。

令和元年度赤い羽根共同募金実績額一覧表
(単位:円)

赤い羽根募金		8,629,283
内訳	戸別募金	2,109,054
	街頭募金	290,221
	職域募金	641,779
	学校募金	108,590
	法人・大口募金	4,871,280
	その他の募金	608,359
歳末たすけあい募金		2,239,756

※「その他の募金」とは、市内各所に設置された募金箱や募金機能付き自販機などで集まったものです。

(令和2年1月末現在)



住みよい地域づくり支援事業 ありがとうメッセージ

団体名: 大和すくね相撲甚句会
事業名: 「相撲甚句の祭典 第17回東海・西部地区相撲甚句大会」

今回頂戴しました募金で、「相撲甚句の祭典」を開催させていただき、誠に有難うございました。相撲発祥の地の相撲甚句愛好家が集い、甚句の競演がなされたことは意義深いことでありました。今後も、歴史文化の源流での活動に誇りと使命感を抱いて続けてまいります。



平成30年度の赤い羽根募金を財源とした今年度助成に対する助成先団体から寄せられたありがとうメッセージを一部ご紹介いたします。

桜井「楽鼓」の皆さん

団体名: 桜井「楽鼓」
事業名: 和太鼓の訪問演奏活動

今回初めて助成金をいただき、有意義に使わせていただくことができ、感謝しております。

当会は、桜井市内はじめ天理・橿原・奈良の福祉施設や地元のお祭りなどに出かけ、和太鼓演奏のボランティア活動をしています。今年度は13ヶ所の訪問演奏を行いました。

「また来てやあ」「元気もらったわー!」と言われる喜びを感じながら、今後も活動を続けていきたいと思っております。

桜井市社会福祉協議会 職員の日

各事業内容ごとの私たち職員の日をご紹介させて頂くシリーズ第3弾をお届けします。

児童発達支援事業所 クローバー学園

スタッフのある一日

子どもたちにとっても、保護者の方にとっても「ほっと」心が安らぐような場所を目指しています。



- 8:30 出勤**
部屋の換気、安全点検、おやつ(お皿、お盆、お手拭き)の準備、自由遊びの環境構成、その日の設定時間の教材準備、出欠者・内容確認などを含めてミーティングを行います。
- 9:20 『登園・自由あそび・排泄』**
支援が必要な1~6歳のお子さんと保護者を随時迎えます。保護者に、お子さんの体調などを確認したり、視診で気になることなどを尋ね共通理解をしておきます。子どもたちがお帳面にシールをはり、ロッカーにカバンなどを片づけます。
- 10:30 『朝の集い』**
体操・朝のあいさつをします。
- 10:45 『設定保育』**
制作活動、運動あそび、戸外あそび、感覚あそび、個別やグループでのポータビリティプログラム、アニマルセラピーや音楽療法、季節の行事など、発達を促せるような活動を取り入れたプログラムを日々計画しています。
- 11:30 『おやつ時間』**
- 12:00 『終わりの会・降園』**

- 12:15 後片付け・昼食・休憩**
掃除、部屋の換気、安全点検、おやつ準備をします。
- 13:00 グループの環境設定**
さまざまな教材の準備・制作をします。
- 14:30 並行通園の子どもたち『登園』**
保育所・幼稚園・他施設に通いながら利用しているお子さんが月2回、登園します。
- 14:45 『グループポータビリティ』**
月ごとにテーマを決め、年齢や様子に合わせた4~7人のグループで、数字、平仮名、色、形、微細・粗大運動、言語分野、社会性などの課題に取り組みます。
※ポータビリティとは、現在世界で応用され、効果をあげている療育指導法の一つです。
- 16:00 記録**
プレイルームで子どもたちと一緒に遊ぶこと、および今日の活動や個々の子どもたちの様子を保護者へ伝えるための記入等を、手分けして行います。
- 16:45 並行通園の子どもたち『降園』**
保護者に今日の活動や子どもの様子を伝えます。
- 17:00 後片付け**
今日の反省会、明日の連絡を行います。

相談支援事業所 こころ

相談支援専門員のある一日

桜井市の委託を受けて、身体・知的・精神・発達に障がいがある、地域で生活されている方のさまざまな相談をお受けしています。



- 8:30 出勤 ミーティング**
地域活動支援センターこころのスタッフと合同で、当日の予定確認と、必要な情報を共有します。
- 9:00 訪問や電話対応**
利用者さんのお宅や事業所さんへ訪問し、計画相談のモニタリングや最近の様子を聞かせてもらいます。
- 10:30 障がい支援区分認定調査**
桜井市から委託を受けて、障がい支援区分の認定調査に行きます。
- 12:00 昼食**

- 13:00 サービス担当者会議**
本人や関係機関が集って、情報交換やサービスの調整をします。
- 15:00 新規相談**
病院や家族から、困りごとや今後の生活について相談を受け、後日面談をします。
- 16:00 連絡・書類作成**
今日の相談内容の記録や、事業所に連絡を取りサービス調整をします。また、ケア計画書やモニタリング等の各種書類を作成します。
- 17:15 終了**

令和元年度 奈良県社会福祉大会

11月20日、かしはら万葉ホールにおいて、「令和元年度奈良県社会福祉大会」が開催されました。

桜井市(本会から推薦)では、多年にわたり社会福祉事業の推進に貢献いただいた下記の方が表彰されました。



受賞されました皆様、おめでとうございます。写真左：県知事表彰代表受賞 中村様

- 奈良県知事表彰**
中村 貴野 様 (桜井市ボランティア連絡協議会)
- 奈良県社会福祉協議会会長表彰**
松浦 重夫 様 (桜井市民生児童委員連絡協議会)
山口 耐子 様 (桜井市ボランティア連絡協議会)
松村 欽司 様 (桜井市内地域福祉委員)
磯田 正代 様、他 匿名1名様
(以上、桜井市社会福祉協議会[ヘルパー])

災害義援金の受付について

令和元年10月の台風第19号により、各地で大きな被害が発生し、中央共同募金会では、被災された方々への支援を目的とした義援金の募集を実施しています。

令和元年度、桜井市共同募金委員会で受付いたしました災害義援金は、総額62,024円でした。(令和2年1月末現在)



受付いたしました義援金は、被災地の各都道府県共同募金会へ送金させていただきます。お待ちしております。

※現在受付中の義援金については、奈良県共同募金会のホームページをご確認ください。

<http://www.nara-akaihane.com/>

「竜吟荘」からのお知らせ



日頃から竜吟荘をご利用いただいているお客様に参加を募り、昨年12月15日(日)、「第2回竜吟カラオケ大会」を1階ホールで開催いたしました。

ゲストに美咲ゆう子様をお迎えし、市老人クラブ連合会女性部様、デイサービスれいんぼーの皆様にもご出演いただき、出演者含め約130名の参加で、大盛況に終わりました。



たくさんのご参加、ご来場、お力添えいただきました皆様、御礼申し上げます。

今年もたくさんの方に楽しんでいただけるようなイベントを企画してまいります。多くの方のご来場をお待ちしております。

お問い合わせ先：市総合福祉センター(竜吟荘)

「住みよい地域づくり支援事業」 令和2年度 助成申請受付中!

本市で集まった皆さまからの善意の募金を財源とし、令和2年度に実施される地域福祉活動事業に対して、市共同募金委員会で配分審査の上、助成を行います。

市内で活動されているボランティアグループ、福祉団体の皆さま、赤い羽根共同募金を活用して、日頃の活動を充実させてみませんか。

《申請受付期間》
令和2年3月13日(金)まで

締切間近!

《申込・問い合わせ先》
陽だまり2階 市社会福祉協議会事務局
共同募金担当まで



社会福祉法人 桜井市社会福祉協議会 ホームページ URL <http://www.sakuraisyakyo.jp>

- 〒633-0062 桜井市粟殿 1000-1 FAX: 0744-46-5052 (共通) 〒633-0091 桜井市桜井 535-1 FAX: 0744-46-5068 (共通)
- 事務局 (庶務係・地域福祉係・ボランティアセンター) TEL: 0744-42-2724 ■ヘルパーステーション「れいんぼー」 TEL: 0744-45-1178
- 心配ごと相談 TEL: 0744-42-6804 ■居宅介護支援事業所「れいんぼー」 TEL: 0744-45-1254
- 相談支援事業所「こころ」 TEL: 0744-46-5144 ■障害福祉サービスセンター あゆみ TEL: 0744-42-2744
- 児童発達支援事業所 クローバー学園 TEL: 0744-42-2743
- 地域活動支援センター「こころ」 TEL: 0744-45-1030
- くらしとしごと支援センター TEL: 0744-49-3020 FAX: 0744-49-3021
- 〒633-0021 桜井市倉橋 1166 FAX: 0744-43-5818 (共通)
- 総合福祉センター(竜吟荘) TEL: 0744-43-1658
- デイサービスセンター「れいんぼー」 TEL: 0744-43-1658